

事業所職員からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和6年3月6日

事業所名 富山市恵光学園(児童発達支援センター)

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	13	0	・必要な物(歩行器等の物品があるため)が多く、狭いと感じる時もあるが、その時々に必要な物を入れたり出したりと工夫している。 ・活動内容によって狭いと感じる事もあるが、棚にキャスターをつけて稼働させたり、ベンチ椅子等を外に出したり工夫している。 ・スペースは適切であるが、狭く感じる為、パーティション等で工夫している。	・子ども達が注意散漫にならないように、周囲の環境を整え、集中できるようにパーティション等の仕切りを使うなど、静と動の活動に応じて環境を使い分けていきたい。指導室の大きさは適当であるため、限りがあるスペースを有効的に使えるように活動に合わせて環境設定を今後も行っていきたい。
	② 職員の配置数は適切であるか	11	2	・職員の休み等もあるが、パートさんにも部屋に入ってもらっている。	・職員配置は十分基準を満たしているが、各クラスに常にフリーで入ることができる職員がいると日頃の療育が充実すると思う。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	2	・その年度のクラスの子どもの特性に合わせて環境設定をその都度工夫している。	・学園側で改修工事等を決めて行うことができないため、現在の建物の環境を生かしパーティション等を上手く使い活動内容や子ども達の状態に合わせて構造化していきたい。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	11	2	・療育後に清掃と机・椅子等の消毒を行っている。 ・排水溝等、積み重ねの汚れが取れにくさはありませんが、毎日掃除している。	・指導室や共有部分等の清掃を時間を決めて清掃している。しかし、安全面から窓を開けっ放しに出来ない等で誇りがたまりやすい面もありそのため、気づいた時にも清掃を行う等衛生面に気を配るようにしている。 ・もう少し丁寧な掃除を心がけるようにしていきたい。 ・ポーターの課題に取り組める環境設定が難しいため、日程の分散や部屋を分ける等工夫していきたい。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	10	2		・子どもがいる時の休憩方法について意見や意図を広く多数の場で話し合いたい。 ・日々業務に追われ、振り返りの時間を設ける事ができない事も多い。 ・各クラスでカンファレンス等を行うことでPDCAサイクルの考えが身につけていこうとしている。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	13	0		・保護者の意見をクラス担当職員や児童発達支援管理責任者がモニタリング等を行う中で意向を把握し、改善が必要な面は改善に繋げていこうとしている。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	13	0	・入社してまだ間もなく、このようなことに関して分からない。 ・ホームページにて公開しており、保護者等への周知も行っている。	・職員全体が学園での取り組み内容や業務内容をしっかりと周知・把握できるように努めていきたい。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			・外部評価は行っていない。	
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	13	0	・月に1回程、学習会を行い、研修のフィードバックを行っている。	・研修の機会はあるが、知識や技術の向上を今後も研修等に参加することで、療育に生かしていきたい。また、受けた研修の復命を事業所内で今後も行っていきたい。
	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	13	0		・子どもと保護者のニーズを把握しながら、発達状況に合った計画を作成できるように今後もモニタリングをしっかりと行い保護者と話をする機会を設けていきたい。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	13	0	・ポーターのチェックリストや遠城寺式発達経過表を使用している。	・学園で使用しているアセスメントツール以外で良いものがあれば使用していきたい。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	12	1	・支援計画の項目に支援内容を入れ込んでいる。	・きちんと反映できているか不安はあるが、適切な支援内容を設定できるように努めていきたい。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	13	0		・一人一人の計画に沿って支援を行うように心掛けているが、職員人数やその日の状況により難しい時もあります。もう少し見通しを持ち、課題が現状に合っているか計画と照らし合わせながら支援していきたいです。

適切な支援の提供

⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	13	0	・活動の立案はクラス職員で会議し、会議内容は児発管が確認を行っている。	・活動内容が固定化されないように、子どもが楽しめる活動や新しい活動を今後も取り入れていきたい。
⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	12	1	・子ども達の発達を見て活動の幅を広げいろいろな活動にチャレンジできるようにしたと担任間で話してはいる。 ・毎回できているかの自信はありませんが、同じ活動でも教材やねらいを変えて行っている。	・季節の活動は取り入れるようにしているが、固定になっている場合も多い。新しい活動を取り入れられるように、様々な情報や研修等を通して一人一人のアイデアの幅を広げていきたい。
⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	13	0		・職員自身が子どもたちの発達段階を見極め把握し立案しているが、活動の場でうまく支援できていない時もあるため、常に子どもにあった支援を心がけられるようにしていきたいです。
⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12	1	・その日の流れを担当間で共通理解し、常に声を掛け合うように努めている。 ・各当番の職員がいる為、全員そろっての打ち合わせは難しいが、できる限り行っている。	・支援開始前や終了後の打ち合わせを行うようにしているが、クラス職員で当番が重なると難しい時もある。また、パート職員との打ち合わせも時間が限られるため時間を作ることが課題である。 ・朝の受け入れ前に会議や打ち合わせ、準備等で時間を要し、朝の受け入れ時にバタつく時があるが、余裕を持って動けるようにしていきたい。
⑱	支援終了後には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	12	1	・活動に対しての子ども達の反応、取り組む姿勢、成長しているところ、援助が必要な子への支援方法など振り返り共有している。 ・バス等の当番によってできていない時もあるが、常にコミュニケーションやアドバイスをもらっている。 ・できる限り行っている。	・早番・バス当番など重なることが多く、必ず打ち合わせを行うことができていない。 ・療育終了後に研修や行事の準備等があり、毎日できない事があります。また、振り返りは行っているが、記録に残せていないため、残すようにしていきたいです。
⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	12	1	・もう少し具体的で細かい記録をとってきたい。	
⑳	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	13	0	・年に一度モニタリングを行い、定期的に見直しを行っている。	

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12	1		・他事業の相談や訓練、主治医も含めて話し合いができる機会を作っていきたい(コロナが落ち着いた後に)。
㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	13	0		・園長等が細やかに対応や連携をしているが、自分ではできていないと感じる時もある。 ・心理面での支援、連携が上手くいかなかったため連携を上手く取っていきけるように職員自身の質を高めていきたい。
㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健・医療・障害福祉・保育・教育等の関係機関と連携した支援を行なっているか	13	0	・必要に応じて連携している。もっと密に直接的に関わり合いたい。	
㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	13	0	・基本的に保護者を通して行っているが、必要に応じて直接連絡を取り合うことも行っている。	・連絡体制は整えているが、医療機関も多忙であるため、なかなか連携をとることは難しく、保護者を通して確認をとってもらっている。
㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報提供と相互理解を図っているか	13	0	・必要に応じて行っている。	
㉖	移行支援として小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	13	0	・必要に応じて行っている。	・情報共有で、気軽に学校や園等に訪問に行きたいが、日中の療育時間に職員が抜けて訪問することが難しいことがある。
㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	12	1	・必要に応じて行っている。	
㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	13	0	・隣接している保育園との交流保育は現在限られた人数ではあるが行っている。	・現在、隣接保育園の未満児クラスは行っていないため、うさぎ組の交流保育はなかなか行けていない。感染状況を見ながら、交流保育の機会を徐々に増やしていきたい。 ・交流保育はあるが、回数が少なく対象児のみである。

	⑲ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	8	4	・通園部の職員ではないが、恵光学園として他事業の職員が参加している。クラス職員も参加の機会があると学びの機会となる。	
	⑳ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	13	0	・日々の連絡帳や月に1回ポータル等で共通理解をしている。	
	㉑ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行なっているか	9	4	・ペアレントトレーニングはしていないが、ポータル指導を通して支援方法を伝えている。	・ポータル指導以外に光の会等でも保護者向けに全体研修が今後できたらよい。 ・ペアレントトレーニングについてもっと学ぶ必要があるため、積極的に研修を受けていきたい。
保護者への説明責任等	㉒ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	12	1		
	㉓ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」びねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	13	0		
	㉔ 定期的に、保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行なっているか	13	0	・適宜行っている。	・保護者支援についてより学ぶ必要がある。
	㉕ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	13	0		・光の会で保護者が集まる機会を設けている。開催内容によって保護者同士がコミュニケーションをとる時間が少ないが、内容を検討する中で、保護者同士の繋がりが広がっていけるようにしていきたい。
	㉖ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	0	・連絡帳を通し、悩み事などの記入があればすぐにクラス間で共有し、児発管への報告をし、対応を求めたり、助言をもらうようにしている。	
	㉗ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	13	0	・2か月に一度クラスだよりを発行している。	・ホームページ等をもっと気軽に使えるようにしていきたい。
	㉘ 個人情報の取り扱いに十分注意しているか	13	0		
	㉙ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	13	0		
	㉚ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	10	2	・地域の方は参加していないが、様々な慈善団体やボランティアの方々をお呼びし子ども達と一緒に遊んだりする機会を多く持っている。	・今後も様々な方々との接する機会を増やしていきたい。
	非常時等の	㉛ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	13	0	
㉜ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		13	0		
㉝ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか		13	0	・予防接種までは把握しきれしていない。	
㉞ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		13	0		

対応	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	12	1	<ul style="list-style-type: none"> ・作成予定である事は周知されている。 ・朝礼でヒヤリハット等報告し、共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・共有しているが、クラス内でヒヤリハットの振り返りをしていることがありました。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	13	0		
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	13	0		<ul style="list-style-type: none"> ・条件や例外事項等ガイドラインがあれば良り分かりやすいと思うため、必要に応じて作成していきたい。

